



鳥インフルエンザ新ラウンド 省 CDC が予防指針発表

大河網 news.dahe.cn 2017-01-04 09:02 来源:大河網-河南商报

注：河南省 CDC の鳥インフルエンザ予防指針を発表したという記事であり、河南省で新規の患者が見つかったということではありません。河南省では、2013年の第一波流行期に4人の患者がでただけ（これまでの情報によると5人とされていましたが、一名は安徽省人であり、患者の付け替えがなされたようです）ということで、同省での取り組みに注目した記事です。（宮本）

河南商報主席記者李肖肖

最近、江蘇省や安徽省など周辺の省で鳥インフルエンザ感染者が多数報告されている。**01月03日、河南省疾病予防管理センターは、鳥インフルエンザに新たに1名が感染した**ということで、人々に対し、予防に努めるようにと注意喚起をした。

【現状】

周辺省での発生に河南省は厳密にモニターを実施

河南省疾病予防管理センター感染症予防制御所感染症室の蘇佳主任は言う。

「我が省では**2013年に患者4名(*)**が報告されて以来、**1人も患者が発生していません**が、江蘇、安徽等周辺省では、基本的に毎年一定数量の患者がでています。このほか、全国レベルでは最近発生率が上昇しており、患者は主に江西省、浙江省、上海、東北、北京に集中しています」と。

現時点、省疾病管理センターは感染症オンライン報告システムを通じてモニタリングをしており、「我々には予防管理システムがあり、この**2年**の間にも何度もの緊急対応訓練を実施しており、人々はパニックを起こす必要はないのですよ」と蘇佳主任は語る。

（宮本注1：実は河南省の患者は**5人**の筈では？と過去の患者リスト、過去の文献を当たってみました。すると以下のことが判明。患者の省間での入れ替えがあったのではと推量できます。即；

2016年7月21日に『全球流感諮詢網 FIC で扱った河南省の患者』は、新蔡県人の張*さんですが、新蔡県は**河南省駐馬店市にある県**、患者を収容した**阜陽市第二人民醫院は、安徽省の三級甲等病院**。また、この患者については**河南省の月報**で上がっていますが、いつのまにか患者戸籍地の河南省ではなく、発見された安徽省の方の患者として扱っているのだろうと推量可能です。以前の FIC 報道は <http://wp.me/p66EIr-14M> からどうぞ)

重点的に活禽市場の管理を強化

周辺の省では鳥インフルエンザが発生しているが、我が省の活禽市場には影響するのか？

蘇佳主任は、「一般的には、鳥インフルエンザは春節前後にピークを迎えますが、これは一つには天候が原因、二つ目には春節が近づく頃には鳥類の交易が比較的多くなり、毎年数十人の患者が出ています。通常の場合は、元旦前後は重点的に発生の多い町では活禽市場を閉鎖しています」という。

河南省にすれば、最近は、重点的に活禽市場の管理を強化しており、管理制御や消毒なども強化しているので、鳥インフルエンザが発生した**2013年**にも数日間の市場閉鎖という手段を執っていたが、活禽市場の閉鎖は一般市民の生活に大きな影響をあたえる。「鳥インフルエンザは発症率が非常に低い感染症であり、省民は平常心を持って対峙してほしいですね。」蘇佳主任は語る。

ヒトが鳥インフルエンザに感染するとこのような症状が現れる

ヒトが感染する **H7N9** 鳥インフルエンザは、一種の急性気道感染症で、発症は急、病状進展も早く、一般的には発熱や咳、少量の痰が、頭痛や筋肉痛、全身の倦怠感を伴う。重症患者の場合、病状の進展は極めて早く、重症肺炎の様相を呈し、多くの場合、**39°C**以上の高熱が続き、血痰や呼吸困難を伴うこともある。

「症状は、風邪や肺炎と類似しており、患者にもし鳥類への暴露歴があった場合には、医師に対してそれを告げるのが最も良いでしょう。」蘇佳主任は語る。

【アドバイス】

鳥インフルエンザに掛からないためには幾つかの注意を

H7N9 ウィルスは、H5N1 とは違い、もしニワトリやアヒルが H7N9 ウィルスを持っていても、表面上からは判断できず、感染源の制御方法もなく、ワクチンもまだマーケットオンされていないので、感染経路を遮断することが最も多く採られる方法だ。ヒトと鳥類の接触を減らし、ハイリスクグループには個人の防護を行う。よって、河南省 CDC は、最近最も注意せねばならない以下の方法をアドバイスしている：

1. H7N9 鳥インフルエンザウィルスを持っている活禽は、ヒトが H7N9 鳥インフルエンザウィルスに感染する最も重要な感染源となり、防護をせずにその排泄物や分泌物などに触れることは危険リスクとなる。
2. 家禽の養殖屋販売運送、屠殺、加工に従事する人は感染のハイリスクグループの職種にあたる。
3. インフルエンザが流行している時は、直接活禽や鶏の糞便に触れることを避け、活禽の交易市場や屠殺される場所及びその汚染された場所に行く機会を極力減らすこと
4. 食品の加工時には、加熱するものと生ものを分けて調理し、鳥類の肉とタマゴは十分に加熱してから食用すること。
5. 室内の換気通風を良くし、空気の流れを確保すること。
6. 市場や屠殺場、その汚染場所や鳥類の群生している場所には極力行かないこと。
7. 素手で家禽や鳥の生肉に触れた場合、家禽や鶏の糞便で手が汚染された場合には、席巻を使い流水で手洗いを徹底すること。
8. 暴露した後に、もし、発熱や上気道に症状が現れた場合は、正規の医療機関にて受診し、同時に、医師に対しては暴露歴を自ら告げること。

<http://news.dahe.cn/2017/01-04/108095874.html>

..... 以下は中国語原文

新一轮人感染禽流感来袭 省疾控中心发防范指南

大河网 news.dahe.cn 2017-01-04 09:02 来源:大河网-河南商报

河南商报首席记者李肖肖

最近，周边省份江苏、安徽等地报告多起人感染禽流感病例。1月3日，河南省疾控中心提醒，新一轮人感染禽流感来袭，提醒公众注意防范。

【现况】

周边省份暴发 我省正严密监测

河南省疾控中心传染病预防控制所流行病室主任苏佳说，我省自2013年报告4例人感染禽流感病例以来，没有产生新的病例，但是周边省份如江苏、安徽等，基本上每年都有一定数量的病例。另外，最近全国疫情发生率相对较高，主要集中在江浙沪、东北、北京。

目前，省疾控中心正通过传染病网络报告系统严密监测，“我们有一套防控体系，这两年也进行了多次应急演练，公众对此不用恐慌。”苏佳说。

重点加强活禽市场管理

周边省份禽流感疫情的暴发，会不会对我省的活禽市场产生影响？

苏佳说，一般来讲，禽流感春节前后高发，一是天气原因，二是临近节日，禽类交易比较多。像江浙一带，每年都要报告几十例病例。通常情况下，元旦前后，重点高发城市会对活禽市场进行关闭。

对我省来说，近期将重点加强活禽市场的管理，加强管控、消毒等，就算是在禽流感发现病例的2013年，也是尽量采用几天一休市这种手段，毕竟关闭活禽市场会对老百姓的生活产生很大影响。“禽流感是发病率非常低的传染病，大家尽量以平常心对待。”苏佳说。

人感染禽流感会出现这些症状

人感染H7N9禽流感是一种急性呼吸道传染病，发病急，病程进展快，一般表现为发热、咳嗽、少痰，会伴有头痛、肌肉酸痛和全身不适。重症患者病情发展迅速，呈重症肺炎表现，体温大多持续在39℃以上，可伴有血痰和呼吸困难等。

“症状可能和感冒、肺炎类似，如果患者之前有禽类接触史，最好主动告诉医生。”苏佳说。

【提醒】

如何避免感染禽流感这几个方面需注意

因为 H7N9 病毒不像 H5N1，如果鸡鸭携带 H7N9 病毒，表面上看不出来，无法从源头上控制，而且疫苗没有上市，最多只能在传播途径上进行阻断，减少人禽接触，对高危人群做好个人防护。因此，河南省疾控中心提醒，最近最好注意这些方面：

1. 携带 H7N9 禽流感病毒的活禽是人感染 H7N9 禽流感病毒的重要传染源，不加防护接触其排泄物、分泌物等是重要的危险因素。
2. 从事家禽养殖、贩运、宰杀、加工者，是容易感染的高危职业人群。
3. 疫情流行时，尽量避免直接接触活禽及其粪便，减少到活禽交易市场、宰杀场所及其污染场所等的机会。
4. 食品加工时要生熟分开，禽肉和禽蛋要充分煮熟后食用。
5. 室内要经常通风换气，保持空气流通。
6. 尽量避免到市场、宰杀场及其污染场所、鸟类聚集地等场所去。
7. 徒手接触家禽及生禽肉，手被家禽及其粪便污染后，要用肥皂水和清水彻底洗手。
8. 有过暴露情况后，如出现发热及上呼吸道症状，应到正规医疗机构就诊，并主动告知医生自己的暴露经历。

20170104A 鳥インフルエンザ新ラウンド 省 CDC が予防指針発表(大河網)